

※ 今週のアウトルック(6/15~6/19)

先週はドル円、クロス円ともにほぼ横ばいという状況でした。  
イラン情勢終息への観測が強まり、有事のドル買いからドル売りが先行する場面もありましたが、まだ確実な状況ではないようです。

今週もイラン情勢報道に左右される可能性は高そうですが  
日本の利上げ情報などもあり、いろいろな報道に左右される状況は強まっているようです。

先週のドル円は水曜日までは、160円台後半のレジスタンスをブレイクしようとする動きが活発化していましたが、後半はイラン情勢終息に関する情報などもあり、幾分落ち着きを取り戻しているようです。

今週はイランとの終戦協定が結ばれた場合など、ドル売りが進む状況も考えられますが、市場の解釈も多様化しており、外部要因からの動きを予測することが難しくなっているようにも思います。

ドル円の予想レンジは、158円~162円です。

ユーロドルは先週、1.14台まで下落する場面もありましたが、  
イラン情勢終息に関する報道などもあり、1.15後半あたりまで戻しています。  
今週も様々な報道に左右される可能性は高そうです。

ユーロ円も先週、183円台まで下落する場面もありましたが、185円付近で安定した状況が続いています。

今週も情勢に大きな変化がない限り、184円以下への下落、186円以上への上昇といったことは考えずらいように思います。

ユーロ円の予想レンジは、184円~186円です。

ポンド円は213円付近から215円付近までの狭い動きとなっています。  
今週も情勢に大きな変化がない限り、この状況が変わらない可能性は高いように思います。

ポンド円の予想レンジは、211円~216円です。

NYダウはスペースX上場報道などから急騰しています。  
日経225などもこの流れを受けて、最高値を更新しようとする動きが強まっています。  
ただ、日銀の金利引き上げ情報などもあり、この状況がいつまで続くのか  
注意する必要があるように思います。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。